

事業計画書

事業名	「地域連携による健康増進活動の拡大」 サブタイトル：ノルディック・ウォーク100人人材パートナーシップ
種類	JT 地域とのつながりを“Rethink” SDGs 貢献事業
1. 事業の目的	健康増進活動に取り組む 行政、団体、企業、有識者の皆様とパートナーシップを結び、ノルディック・ウォーク(以下「NW」と記します)を、それぞれの活動に役立てることで、相乗効果を生み出すことを目的とします。 その結果として、医療費の削減、街の安全にも貢献したい。
2. 事業で取り組みたい地域や社会の課題	<p><u>高齢者の居場所、生き甲斐、社会との関わりに加え、健康問題はますます大きくなっています。一方で、運動不足の子ども達の足の衰えや故障は深刻な上、新型コロナウイルスで 市民一人一人の体力が減退しているこの時期こそ、関連団体(人)のパートナーシップによる対策強化が必要です。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・寝たきり、閉じこもり、フレイル、といった高齢者への対策。 ・メタボリックシンドローム、ロコモティブシンドロームといった現役世代への対策。 ・成長期の子どもの発育支援。 <p>それぞれ、行政はじめ、団体、企業、有識者の皆様が取り組み、いずれも成果を出しています。しかし、個々個別の取り組みが大半であるがため、<u>互いのノウハウや成果を活用出来ていないのが現状です。</u></p> <p>対策強化の一例として、増加している子どもの足のトラブルを改善する研究を進める大学教授の知見は、子供達を楽しくさせるノウハウを持った指導者と効果的なプログラムを持つ団体とが連携、協働で活動することによって、現場で具現化され、大きな成果が期待できます。</p> <p>従って、老若男女、体力の差に関係なく、効果的で楽しみながら実践できるプログラムを持つ団体(NORDIC あさか、等)が機能することで、連携、協働を進めやすくなり、知識、知見、ノウハウの交流と活用を活発に行えると考えられます。当然、そこから生まれるコミュニティは健康増進に加え、街の安全にも繋がると期待されます。</p> <p>総ての人々に有益なウォーキングエクササイズ/NW、を活用して、それぞれ適切なトレーナーが各主体の皆様と協働でプログラムを進めることで、<u>更なる活動成果を上げられますが、その実践には幾つかの事例と、既に結ばれているパートナーシップの存在が不可欠と理解しています。</u></p> <p>‘NORDIC あさか’は 令和1年度「共助社会づくり支援事業」で、朝霞市社会福祉協議会様と、「閉じこもりがち高齢者の元気復活NW」プログラムを通じて多くの高齢者にNWを体験して頂きました。また、令和2年度の「NPO活動支援サポート事業」では、近隣11ヶ所のNWサークルと共に、サークル協議会(仮称)を構成しました。加えて、子育て支援を推進するNPO法人リエゾンテール様と一緒に、子どものNWプログラムと、現役世代のNWプログラムをつくりました。これらの、積み上げたことを活かして、地域の健康増進活動に取り組む団体のお役に立てると考えています。</p>

3. 具体的な事業内容

NORDICあさか が今まで取り組んで来た活動のパートナー(社協、子育てNPO団体、街づくり企業、近隣サークル)と一緒に、下記活動を進めます。
このパートナー関係を更に、他団体(人)に広げて行くことで輪(和)を拡げ、知識・知見・ノウハウの交流と活用を進める「NW100 人人材パートナーシップ」をつくり上げます。

※「NW100人人材」の定義：心身の健康増進に関わる「知恵,知識」「ノウハウ」「活動の場」他、様々な資源を持った方々(人,企業,団体,行政等)で、NWを道具に使う人(所)を括った概念的集合体です。互いが持つ資源を、活用提供し合える関係を築き、互いの活動を発展させるコトを目的とします。

1. 朝霞市社協様や、街づくり企業(株式会社リゾン様)等との協働で、高齢者向け教室『元気復活NW』を実施(計4回)
2. 子育てのNPO団体(リエゾンテール様)との協働で、子ども向け教室『歩育NW』と、保護者向け教室『ボディメイクNW』を実施(計6回)
3. 埼玉県内NWサークル(10数ヶ所)と連携し、NW教室の実施(計10回)
加えて、NW基礎知識、救急救命士 等の座学講習会を実施(計3回)
4. NW指導者の育成(全日本NW連盟公認指導員講習会の実施(1回))
5. 他都県の先進的なNW普及団体に、指導員育成とノウハウの吸収を目的とした、ベンチマーク訪問研修の実施(3ヶ所)
6. 足の専門家(東都大学山下和彦教授)による、体力測定会の実施(1回)
※対象は「1」のメンバーと、各教室参加者の希望者を中心に計画し、個々に測定結果を、適切な改善エクササイズと一緒にフィードバックします。
7. NWを道具に、市民の健康増進を志す団体、企業、有識者で構成する、「100人人材」を形成します。お名前と活動の一覧を作成し今秋開催計画のNW大会(NORDICあさか主催)にて公開、新たな人材も募ります。
※「1」～「6」で協働、協力頂いた団体、企業、有識者を対象に目標として 100ヶ所(人)を目指します。

尚、新型コロナでフレイルが進行している可能性があり、その身体機能、活動状況等の見える化と、それを継続するための仲間づくりに加え、正しい運動方法の指導体制の確立に、この事業を繋げて行ければ更なる成果と思われれます。

4. 具体的な事業の実施計画

○事業のスケジュール

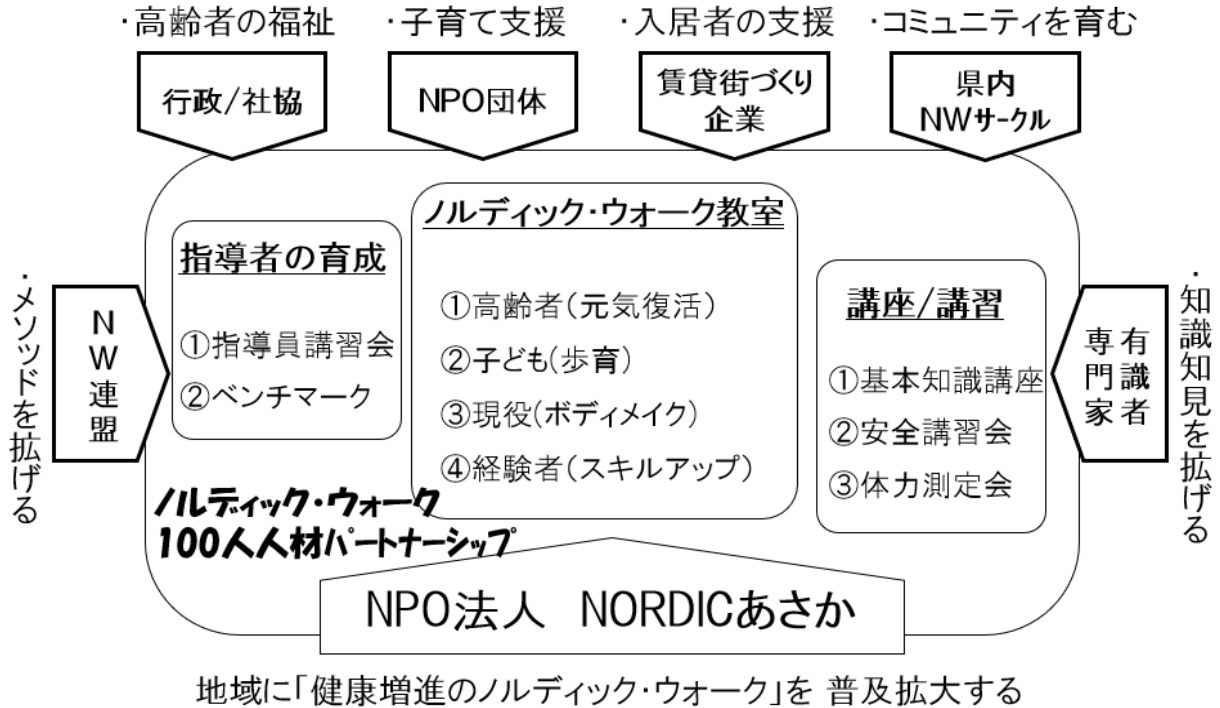
時期	
7月	・ NW教室 2回 ・ 座学講習会 1回 (基礎知識編)
8月	・ NW教室 3回 ・ ベンチマーク訪問 1回 (船橋市NW団体)
9月	・ NW教室 3回 ・ 公認指導員養成講習会 1回
10月	・ NW教室 3回 ・ 座学講習会 1回 (安全管理編)
11月	・ NW教室 2回 ・ ベンチマーク訪問 1回 (小平市NW団体) ※「NW大会」にて事業報告

	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="440 150 616 241">12月</td> <td data-bbox="622 150 1287 241"> <ul style="list-style-type: none"> ・NW教室2回 ・座学講習会1回（救急救命士編） </td> </tr> <tr> <td data-bbox="440 241 616 333">1月</td> <td data-bbox="622 241 1287 333"> <ul style="list-style-type: none"> ・NW教室2回 ・ベンチマーク訪問1回（江戸川区NW団体） </td> </tr> <tr> <td data-bbox="440 333 616 427">2月</td> <td data-bbox="622 333 1287 427"> <ul style="list-style-type: none"> ・NW教室3回 ・体力測定会（東都大学教授） </td> </tr> </table>	12月	<ul style="list-style-type: none"> ・NW教室2回 ・座学講習会1回（救急救命士編） 	1月	<ul style="list-style-type: none"> ・NW教室2回 ・ベンチマーク訪問1回（江戸川区NW団体） 	2月	<ul style="list-style-type: none"> ・NW教室3回 ・体力測定会（東都大学教授）
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・NW教室2回 ・座学講習会1回（救急救命士編） 						
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・NW教室2回 ・ベンチマーク訪問1回（江戸川区NW団体） 						
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・NW教室3回 ・体力測定会（東都大学教授） 						
5. 事業の実施体制	<p>○広報計画について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. NORDICあさか、広報（1回/2ヶ月 発行）にて、毎回掲載。 2. NORDICあさかHP（facebook ページ）にて、都度掲載。 3. 『歩育NW』『ボディメイクNW』は参加者募集チラシを作成。 4. 11月14日（日）NW大会にて、当事業の紹介とご案内。 <p>①総括責任者： 代表理事 河内章治 ②連絡責任者：同上 ③現場責任者： 理事 坂野加代子 ④経理担当者：会計 木下茂行 ⑤広報担当者： 広報 平和俊 ◆協働団体： ・朝霞市社会福祉協議会 ・NPO 法人リエゾンテール ・株式会社リゾン ・（一社）東京都NW連盟 他</p>						
6. 来年度以降どのように事業を継続し発展させていくか	<ol style="list-style-type: none"> 1. 今回の事業で形成する「NW100人人材パートナーシップ」を通じて、NWの普及拡大活動を継続します。 2. 100人人材の皆様と、協働事業に着手します。 （例：『歩育NW』『ボディメイクNW』の定例開催化、他） 3. NORDICあさか他、NW各サークルの会員増や、活動の充実を進めます。 4. 次なるステップとして、フレイルと身体機能、活動状況等との関係を見える化し、正しい運動指導体制づくりへと進めます。 						
7. 今回の事業が他の団体、行政等が実施する同種の事業と比べて優れていること	<ol style="list-style-type: none"> 1. NWが年齢、性別、運動能力に関係なく誰にでも簡単に取組めるスポーツであり、高い健康増進効果が実証されている点。 2. NORDICあさか が朝霞市内で唯一のNW普及活動を行うNPO法人であると同時に、NWがスポーツとしての歴史が浅いこともあって、地域の先駆者的存在である点。 3. 私達が積み重ねて来た経験（教室、講座、協働）を有する点。 4. 今まで、私達を支えて下さった行政、団体、人材との関係が良好であるがゆえ、連携をスムーズに進められる点。 5. 行政はじめ、多くの団体と、人材とが協働で繋がる点。 （この事業を通じて広範囲で団体、人材同志が繋がるコト） ※100人人材の相互連携により、NW以外でも成果が見込めるコト 						
8. 連携先	<p>朝霞市社会福祉協議会 高齢者児童福祉係 吉川美津子 048-486-2525 NPO法人リエゾンテール 代表 松下まさよ 080-1148-8122 株式会社リゾン コミュニティ推進部 加藤光恵 048-486-9233 一般社団法人東京都NW連盟 代表理事 芝田竜文 03-5878-1667 東都大学 生体医工学教授 山下和彦 043-273-1111 他</p>						
9. 役割分担・連携体制	<p>下図参照</p>						

中央の□内プログラムを各□内の団体(人)と実施します。

「地域連携による健康増進の拡大」

100人人材は、各団体(人)の活動を充実させるために、NWを『道具』として活用



R3.4月末現在、84人(ヶ所)と連携を見込み、本事業で100人(ヶ所)とのパートナーシップに発展させます。

ノルディック・ウォークの100人人材パートナーシップ
(候補リスト) ※1団体1人の原則

NPO法人NORDICあさか
2021.4/末 現在

エリア	分類	数	名称	備考
1 朝霞市	1 朝霞市役所	6	朝霞市市民活動支援ステーション 他5ヶ所	NWの普及協働
	2 朝霞市社会福祉協議会	2	高齢者・児童福祉課 他1ヶ所	地域自主サークルのバックアップ
	3 地域包括支援センター	5	つつじの郷 他4ヶ所	プログラム開発協力者
	4 文化スポーツ振興公社	1	公園体育事業化	フェスタ共催、協力者
	5 公民館、市民センター	5	朝霞市中央公民館 他4ヶ所	NW教室の会場提供者
	6 地域団体	1	NPO法人リエゾンテール 1 RYOKOダンス研究所 1 フェアリースタジオ(ハリダンス)	プログラム開発、協力者
	7 NWサークル	8	ノルディック青葉台会 他7ヶ所	ノルディック仲間
	8 企業	2	株式会社リゾン 2 部門 1 朝霞市民新報	プログラム開発、協力者 活動の報道
	9 有識者	7	関野武男(元副市長) 他6名	活動の助言 サポーター
2 志木市	1 志木市役所	1	志木市健康政策課	NWの普及協働
	2 地域団体	4	ノルディック3姉妹サークル 他1サークル	ノルディック仲間
	3 有識者	1	小泉一郎(指導員)	専門家
3 和光市	1 和光市社会福祉協議会	1	地域福祉課	NWの普及協働
	2 企業	1	樹ビーカブー	サポーター

4 富士見市	1 富士見市役所	1 富士見市健康づくり課	NWの普及協働	
	2 富士見市公民館	1 立水谷公民館	NWの普及協働	
	3 地域団体	3 水谷ノルディック 他2サークル	ノルディック仲間	
	4 有識者	2 野田均(指導員) 他1名	専門家	
5 吉川市	1 吉川市役所	1 健康長寿部スポーツ推進課	NWの普及協働	
	6 埼玉県	1 県庁	3 共助社会づくり課 他2ヶ所	NWの普及協働
		2 企業	4 株式会社URコミュニティ 他3ヶ所	NWの普及協働 他、サポーター等
7 東京都	1 団体	1 東京都NW連盟	NWの普及協働	
		2 歩歩路 他1サークル	ノルディック仲間	
	2 企業	5 WINS 他4ヶ所	NWの普及協働 他、サポーター等	
8 千葉県	1 有識者	1 山下和彦(大学教授)	有識者	
		1 NPO法人FWS	ノルディック仲間	
9 新潟県	1 団体	1 新潟県NW連盟	NWの普及協働	
10 長野県	1 企業	2 株式会社キサキ 他1社	ポールメーカー	